

日経
NIKKEI
CONSTRUCTION

工事ラクション

新製品・新サービス

新製品・新サービス

アスファルト切断機

マルークカッター

**鉄ふた周囲を円形切断
水を使わない乾式工法**

魚谷工作所は、アスファルト切断機「マルークカッター」を発売した。

特徴

■道路上の鉄ふたを交換する際に、周囲のアスファルトを切断する。円形や長円形、直線に対応する。

■切断深度は最大50mm。5種類の円すい状の刃を交換することで、直径650～2000mmまでの円を自由に設定できる。長円形はコーナーの円弧の半径が約350mm。対辺の長さは、700mmから100mmピッチ

で設定できる。

■切断時に水を使わない乾式工法。ノロや切断汚濁水などの廃棄物が発生しない。

■本体重量は約45kg。取り扱いが容易で、短時間で施工できる。

価格

本体は99万7500円。交換刃は1枚当たり9万9750円

■魚谷工作所

URL <http://www.uotani.jp/>

TEL 0834-62-2342

開発の狙い

手軽な舗装切断工事を可能に

魚谷工作所取締役

魚谷 寛治

当社は10年ほど前から道路上の鉄ふたの取り換え工事を実施している。アスファルト切断機は大型のものが多く、人力で刃が下ろせて小回りが利く機械を開発することにした。さらに、鉄ふたの取り換えが必要なとき、すぐに地域の建設会社が施工できるように、簡易に施工でき、円形や長円形、直線にも対応できるようにした。

マルークカッターを使えば、直径

600mmの鉄ふたの周囲のアスファルト舗装を直径1050mmの円で切断する場合、約10分で施工できる。

円形切断時には、軸を鉄ふたやアスファルトに固定してアームとの接続点を調節することで径を設定する。円すい状の5種類の刃を選択することで、直径650mmから2000mmまで対応する。

円すい状の刃をアスファルトに差し込み、曲率と円のカーブを合わせることで、刃が素直に軌跡を描き、より正確に円形を切断することが可能になった。また、摩擦熱を抑えられるので冷却水が不要になる。(談)

